

食品の安全・安心のトップ

長崎県の取組み

食品表示に関する取組み

リスクコミュニケーション

食品の安全・安心に関する情報等

ホーム > 食品の安全・安心 > リスクコミュニケーション > ジュニア食品安全教室 > 令和6年6月～令和7年2月開催 ジュニア食品安全教室

令和6年6月～令和7年2月開催 ジュニア食品安全教室

食品安全に関するクイズや質疑応答を通じて、中学生が食品の安全性に興味を持ち、理解を深めることを目的とした「ジュニア食品安全教室」を開催しました。

令和6年6月26日(水) 小値賀町立小値賀中学校 50名

令和6年7月12日(金) 島原市立島原第三中学校 48名

令和7年1月17日(金) 佐世保市立吉井中学校 38名

令和7年2月13日(木) 東彼杵町立東彼杵中学校 53名

○ 内容:食品の安全に関するクイズとレクチャー(講師:県食品安全・消費生活課)



【感想】

・細菌の増殖には、温度や水分、栄養分が必要だと分かりました。また、食品表示は、賞味、消費期限、アレルギー、保存方法の見方がわかつてよかったです。

・将来 管理栄養士になりたいと思っていたので、こういう話を聞いてとても良かった。食べ物は私たちの生活に関係するものなのでよく知っておきたいです。

・人生で毎日食べ続けても体に害がない量をADIということがわかりました。毎日違う食べ物でバランスよく栄養を取り続けるようになります。